座談会　選挙よもやまばなし

青年と選挙

今年の成人式で祝福された若者達は、723人であった。これらの青年たちの殆んどは、昨年末の市長選で初めて選挙権を行使したものであるが、いままで数多く行われてきた選挙を若い人々はどのようにみ、どのように考えているか、その汚れを知らない人々の考えている理想の選挙とは、どのようなものか……。
成人式の感激の消えない、とある日、成人者を中心とした数名の青年たちに、〝成人となった抱負とか、公明選挙と青年の役割〟について話し合ってもらった。

投票所を明るく　立会に婦人を……

成人となりこれから選挙権を行使しますが、若者たちの立場から大人の気付かない点など、……大人となった抱負とか、とくに選挙に対する心構えについて、きたんない意見を発表して下さい。

まづ、新らしく有権者となっての感想のようなものから。

▲十ケ月前に成人となり、いまさら成人式とはとピンとこなかった、しかし成人式に参加してこれだけの人達と成人になったかということで有意義づけられた。

▲成人式だから成人になったと、一足飛びには考えていないし、周囲の人も左程大人とはみとめていない。大人になったから酒も、タバコも自由だということでなくて、憲法にある権利とか、義務というものについて責任を重じる大人にならなくては、……

▲ようするに自由放慢でなく、責任を持ち誤りのない行動をとってゆきたい。

〃今度の市長選で、初めて投票された方があると思いますが、

▲最初の選挙として市長選に望みましたが、心に残るものがある。……候補者の政見を聞き確心のある、そして責任をもってる選挙でなければと思う。

▲初めてで投票所の様子が分からず、友達をさそい一緒に行ってようやく投票を済ませたが、本当に恥ずかしかった。

▲投票所によると思うが、その部落のボスとか、有力者で相当年配の男ばかりが立会人になっている投票所があるが、なるべく婦人とか、若い人達を交えた親しみのあるなごやかな投票所の空気にしてもらいたい。

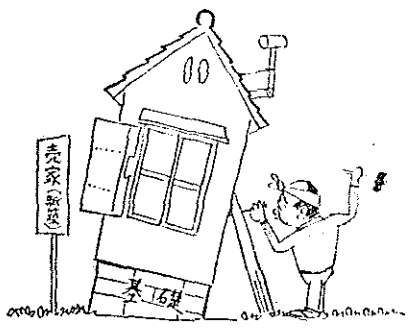
▲投票所の重苦しさ、しめっぽさということで、初めての人でなくても、婦人とか若い人達はなんとなく入いりそびれるのではなかろうか、……

〃その点選管では気を配っている。しかし、立会人とか管理者は多少選挙の心得がいる。だから全部新らしい人にずることはできないが、なごやかな気分にするよう今後も努力したい。

▲むかしは入場券が配ばられていたが、最初のものは名簿に載っているかどうか迷って不安である。

▲そのために従覧期間があるから名簿を確認することが大切だが、いろいろの都合で名簿を閲覧する人は殆どないからネ……

〃入場券は法に定められたものではない。よい面もあるが、いままで悪用された例が多いから止めている。



清よい選挙は　若い者から

〃話しがはずんできましたが、いままでの選挙をどのように見てきたか、また公明選挙を行なうための青年の役割といったことについて。

▲投票しても、本人とのつながりが薄いから、公明選挙を叫んでも効果がない。親しみがないとか、その後の結果がはっきりしない。当選したらそれっきりで、選挙の効果が有権者に判断しにくい。

▲公明選挙はわれわれ若い者にはわかっているが、中年以上の者が曲者だ。青年は、買収とかいろんな工作にだまされないし違反はしないんだが、……

▲例えば、部落のボスとか顔役などの動向に、近所のみんなが一番注目しているし、それにより方向がきめられているのではなかろうか？

▲ある候補者からたのまれてのましたとか、もらった金を抜きとってもうけたという話をよくきくし、またやっている人がいる。

▲選挙ブローカーもいけないが、あの会社は誰れ、あそこの地盤はだれそれとかいうことを、マスコミがつくっているのではなかろうか？

▲そうそう、とくに週刊新聞などは、いろんな方向に向けているネ。

▲週刊紙は別だが、逆に一面選挙熱をあおるということもマスコミの持つ役割であるから、やはりそのようなことのないよう何時も有権者が考えてゆけばよい。

▲投票紙に下劣なマンガや歌などが書かれているが、どうしてそのようなものを書くか、しかもわざわざ投票所にきて書くのだから気が知れない。どんな考えで書いているのだろうか……

▲公明選挙はごもっともだが、相手がやるからこちらもやる。それがあたり前だという考え方が候補者にあるのではないか、……

▲いままで選挙をやったことのない若い者だけに選挙をさせたら、きれいな選挙ができるだろうネ。

▲いまの若い者が中年になったころは、多分変ってくるヨ……

▲いまの純粋な気持ちをいつまでも持ちつづけてゆけばネ……

国は、政党　地方は人物

〃選挙をするについて政党と、人物のいずれを重くみますか

▲まず政党ですネ、その上で人物をみます。しかし、市の選挙であれば、人物本位ですネ。

▲同感です。国会などは政党でなければなんにもなりませんし、地方では政党政治は通用しませんからネ。

▲これからの公明選挙は青年が中心となり、投票だけで終らないよう何時も有権者が当選者を監視しているんだという、熱意ある選挙でありたい。

▲よい人を選ぶことは、よい政治のできるもとであるから、自分の意志をはっきりもつべきだ。

▲夫婦で考えの違う場合もあっても、強制しないことだ、とくに女性は自分の意志をもつべきです。

▲選挙に対する夫婦の考えが相違する場合、家庭がこわされはしないか。

▲結論づけなければよいではないか、親子でも違っている時代ですからネ……

統合堰と茂久川（4）

南海虚子

◇茂久川新水系他の切替作業は簡単だ。既ち舟入と絶縁して首を北に向けた茂久川と、間近く流下してくる中井とを、松本部落の東北頭で水路のカーブの姿勢に相呼応して結びつけるまでのことである。勿論中井も茂久川も、舟入に代る新機能に応じて充分取水量を確保する手当が伴うべきだ。この切替作業によって茂久川の水位は一段と高姿勢となる。従って平野西半への睨みがきくことによって水理の基本が一新され、平野各所の用排水に係る他日の土地改良や生産構造組替えの自由さが得られよう。さて茂久川下流部での新水系構造は別述することとし、まず舟入旧水系の切替作業に移ってみよう。

◇舟入水系の茂久川水系化には金地井、竹黒川、新川の三幹流が中心となるが、中井に連結された新茂久川がやがて松本部落の東北頭に流下してきたとき、別に短距離の水路を開いて南方へ分派し、これを舟入の北カーブの頭に落して南流せしめる。舟入はここから東方の徳松井口までは用済み埋立となる。かくて松本以西の旧舟入水系は茂久川系となるわけであるが、前述の茂久川の南下分流は松本部落の東南面カーブ附近で適当な三流路に分岐し、夫々金地井、竹黒川、新川の並走する新幹流の形成し、前記三幹流の旧水路頭に連結したい。この三幹流は導入水位の高まることによって流速を増し、旧水量をオーバーするであろう。従って新装新川に更生される後免までの旧舟入は、その半ばを道路の拡幅に充て得ることにより、後免談議所間の南面新交通路として沿線の便益と発展とに役立つであろう。さて金地井は大体無難であるが、新川改造は後免町の項に譲り、竹黒川改造の緊要さを訴えたい。

◇竹黒川の大欠陥とこれが改修方法を述べよう。灌漑域の広い本水路の、下野田までが既に低河床の憾みさえあるのに、ここで一層低位な自然流跡の旧水路に落としこんだのは大過誤であった。これがため後世の用排水両面に災害を遺す因となった。この自然低流は物部川の初期主流の遺跡であって、国道南方の東西両翼に壮大な自然堤防の地形を馳せ、この間に挟まれた広い河跡の底を南に向い、部分称を古川や中州川と呼ばれ、更に関部落や片山の胴中を割って南下し、協和農機の北方近くで県道を横切って西に曲り、長泉川や下田川となって流れ去っていた。その多くの支流分流は古代以来水稲耕作に利用され、無秩序な開拓の積み重ねにできた不合理な各所の水利構造でありながら対し、野田口東北頭で厳重な工作を施したので旧本流は殆ど流れを失った。これに跨る鉄道橋脚は相当な通水幅を有たせてはあるが、忽ち泥土を捲くので今は廃川同様となった。雨期短時の豪雨で国道の北面は一帯の泥海となるばかりでなく、大埇諸井筋も溢れながら野面を押流れていく。水利構造の現状のままでは、用排水難共に救われないであろう。しかしこれが解消と能率の向上とは短距離の水路改造で可能と考える。即ち竹黒川の落し口から野田口までの旧本流は専ら本来の排水路に復し、同時に竹黒川は独立した高姿勢の用水路に取直すまでのことである。幸にしてこの用排水両機能の分離作業は既存の水路が待ちわびている。かくすれば城陸や西の窪方面はもとより、大埇諸井の能率向上が顕著となるばかりでなく、三和地帯用水も好影響を受けよう。ではその方法に移ろう。

◇竹黒用水路の新構造であるが、竹黒川が下野田で旧本流に落されて西流し始めて間もなく、長い中堤で川を割って、本支並走する用水路が形成されている。石堰の分水というのがこれだ。石堰から西流して間もなく上段を南に曲り、城陸方面や野田口方面やと西南地帯へ送水されている。用排水の分離を待ちわびているといったのはこの水路のことだ。この水路は更に分岐して旧本流を東側に見下しながら直南下し、野田口部落のすぐ裏手まで伸んできている。この一連の水路を竹黒新幹流に改修の上、緩カーブで東側に数間を切落すなら大埇諸井の現幹流頭になだれこむ。一方下野田石堰では、河中の中堤を備か延長するだけで竹黒川尻と連結され、ここに独立高性能の用水路が形成される。用水路全線は姿勢や匂配その他整形拡幅すべきはいうまでもない。また旧本流も整理修復して本来の排水機能を復帰せしめ、国道以南の県営事業へ移行さすべきだ。また万一の渇水危機を案じるなら、石堰上流部附近へ補水施設も考えられようが恐らく無用であろう。竹黒川用水は別考もあるが省略し、次号で新川茂久川に係る後免町特編を批判に供したい。

（未完）

ポンちゃん

BY 人工英世

お誂紳士服は
西田洋服店へ　南国　電話443

編集後記

▽一月もまたたくまに過ぎて二月をむかえた。広報の割付紙の白さをじっくりみつめつつ、急そいで埋めたててゆくのも苦労の種子だ。

▽よいも悪いも編集子の腕次第とはわかっていても、文の長いのには大弱りだ。また原稿のあつまりのおそいのも頭痛もの。

▽青年との座談会で若い気風に触れてみたのもたのしいものだった。

▽次号から、農業改良普及所の肝入りで、篤農家を囲み、農業経営などについて語り合うことになっている▽紙面の都合で、市民の声を二面にくり上げた。毎号あちらこちらに動ごかすのは愚の骨頂とは、わかっているものの、いたしかたないときもある。

▽広報を早く、と気をもんでいるもののおそくなる。三月号はいまからかからねばと胸にいたむ。

▽市内の話題とか、事業所をたずねて取材をします。ご希望の点などお知らせ下さい。第一回は白木谷鉱山をみました。

◎お知らせ◎
36年度分確定申告と
第３期分所得税の納期は
３月１５日
申告と納税は早目に
高知税務署

御入学・御進学に
ランドセル・鞄
テイジンテトロン学生服
百貨の　富士屋
後免西町　電話２４８